



TELEXISTENCE inc.

2021年11月9日

日本 GLP 株式会社

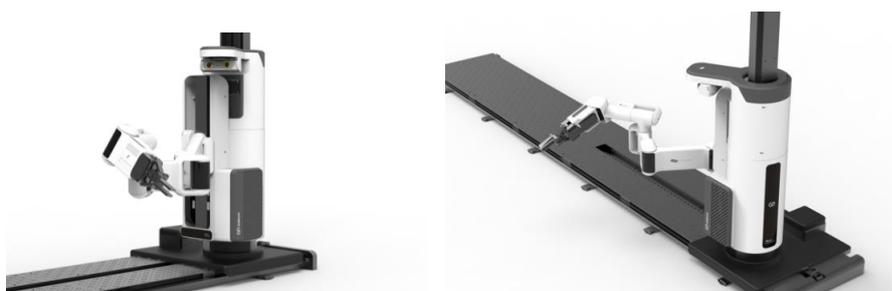
株式会社ファミリーマート

Telexistence 株式会社

報道各位

Telexistence 社新型ロボット『TX SCARA』を
ファミリーマート ALFALINK 相模原店に導入
～バックヤードにおける飲料陳列業務を独自 AI システムで自動化～

日本 GLP 株式会社（本社所在地：東京都港区、代表取締役社長：帖佐 義之、以下「日本 GLP」）と、株式会社ファミリーマート（本社：東京都港区、代表取締役社長：細見 研介）、Telexistence 株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役 CEO：富岡 仁、以下 TX）は、TX の独自 AI システム『Gordon』を搭載した新型ロボット『TX SCARA』を「ファミリーマート ALFALINK 相模原店」（所在地：神奈川県相模原市中央区田名）に導入いたします。



このたび導入する TX が開発した新型ロボット『TX SCARA』は、店舗従業員への作業負荷の大きいバックヤード内での飲料補充業務を 24 時間行います。バックヤードの狭いスペースで稼働可能な水平多関節型のロボットで、通常時は『Gordon』が自動制御します。陳列失敗時には Telexistence（遠隔操作）モードへ移行し、インターネットを通じて人が遠隔から直接的、直感的にロボットを制御し迅速に復旧を行うことが可能です。

また、『Gordon』は店舗の過去の販売実績データを学習することで、時間帯や季節により変化する商品の売れ筋に合わせ、『TX SCARA』による陳列タイミングを最適化します。こうしたロボティクス・AI 技術の活用により、一日約 1,000 本行われている飲料陳列業務を、店舗従業員に代わり 24 時間担います。一方、店舗従業員は売場を離れることなく、接客業務など、より付加価値の高い業務に取り組むことができます。

「TX SCARA」動画：<https://youtu.be/vbtj2v3ch8E>



日本 GLP が展開する「ALFALINK」は、「創造連鎖する物流プラットフォーム」をコンセプトとして、従来の物流施設における効率化・最適化を超えた、これまでにない価値や事業を創造していく拠点となる施設づくりを目指しています。「Open Hub」（物流をもっとオープンに）、「Integrated Chain」（サプライチェーンをつなぐ）、「Shared Solution」（ビジネスの進化をサポート）をキーワードとし、本コンセプトに基づいた様々な設備、サービスを提供しています。最先端の技術を駆使した『TX SCARA』の導入は、「Open Hub」の取り組みの一環であり、地域にも開放された共用施設「リング」内におけるコンビニエンスストア利用の利便性ととも、新たな価値創造に取り組む拠点として社会・地域の方々に興味・関心を持っていただくきっかけとなることを期待しています。

ファミリーマートは、この取り組みにより作業工数が大きく、人間への負担も重い商品陳列業務を自動化・遠隔化することで、生産性の向上や非接触化、お客さまの利便性向上を加速してまいります。この取り組みは、ファミリーマートが 2019 年 11 月より参画する経済産業省における「ロボット実装モデル構築推進タスクフォース」の一環でもあり、ロボットを活用した店舗の省人化や新しい店舗オペレーション基盤の構築を目指しています。

ファミリーマートは、「あなたと、コンビニに、ファミリーマート」のもと、地域に寄り添い、お客さま一人ひとりと家族のようにつながりながら、便利の先にある、なくてはならない場所を目指してまいります。

以上

■店舗概要

店舗名称 : ファミリーマート ALFALINK 相模原店
住所 : 神奈川県相模原市中央区田名字赤坂 3700-1
営業時間 : 24 時間
店舗面積 : 約 140 m²

<株式会社ファミリーマート>

所在地 : 東京都港区芝浦三丁目 1 番 21 号
代表者 : 代表取締役社長 細見 研介
設立年月日 : 1981 年 9 月 1 日
会社 HP : <https://www.family.co.jp/>

<Telexistence 株式会社> (<https://tx-inc.com>)

ロボットを変え、構造を変え、世界を変える、をミッションとし、遠隔操作・人工知能ロボットの開発およびそれらを使用した事業を展開するロボティクス企業です。世界中から高い専門性をもつ人材が集まり、ハードウェア・ソフトウェア、AI、遠隔操作技術を一貫して自社で開発しています。ロボットの活躍の場を工場の外にまで広げ、労働に関わる社会の基本的なあり方を変革することを目指しています。

所在地 : 東京都中央区晴海 4-7-4 Cross Dock Harumi 1F

代表者 : 代表取締役 兼 最高経営責任者 富岡 仁

設立年月日 : 2017年1月23日

<日本 GLP 株式会社> (<http://www.glp.com/jp/>)

日本 GLP 株式会社は、2009年3月に設立された GLP の日本法人です。日本の主要な物流拠点を網羅する都市で、129棟、総延床面積約1,000万m²の物流施設を運営しており、都市の生活や経済活動を支える重要なインフラとしての、高機能かつ環境にも配慮した物流施設を提供しています。GLP では、事業展開している地域社会およびその環境に配慮し、持続可能な社会の形成に貢献すべく包括的な ESG ポリシーを策定しています。

<ご参考 : TX SCARA と GORDON の主な特長>

●TX SCARA : CVS バックヤードでの飲料陳列にロボットの関節軸構成やリンク長などを最適化した自社開発ロボット。既存店舗のバックヤード環境を変更せずに導入可能なハードウェアを実現。

●Gordon : TX 独自の AI システムであり、冷蔵ケースの商品充足状況 (Shelf Scanning Module) や陳列すべき飲料の把持点などを認識し、把持から陳列までのエンドエフェクタの経路計画生成を行う。

●Telexistence モード (遠隔操作モード) : 想定していない環境変化が原因で AI による陳列が失敗した場合、Gordon モード (自動制御モード) から Telexistence モードへ移行。インターネットを通じた人による直接的なロボット制御で陳列業務を 100% 成立させることが可能。